

〔卒業後の状況調査〕

1 中学校卒業生

- (1) 平成26年3月の中学校卒業生数は55,647人（男子28,426人、女子27,221人）で、前年より787人（1.4%）増加している。
- ①「高等学校等進学者」は54,845人（男子27,915人、女子26,930人）で、前年より816人（1.5%）増加している。
- ②「専修学校（高等課程）進学者」は126人（男子75人、女子51人）で、前年より5人（3.8%）減少している。
- ③「専修学校（一般課程）進学者」は66人（男子41人、女子25人）となっている。
- ④「公共職業能力開発施設等入学者」は24人（男子23人、女子1人）となっている。
- ⑤「就職者（進学者は含まない）」は150人（男子134人、女子16人）で、前年より9人（6.4%）増加している。
- ⑥「左記以外の者」は429人（男子235人、女子194人）で、前年より31人（6.7%）減少している。
- ⑦「死亡・不詳の者」は7人（男子3人、女子4人）であった。

図9 中学校卒業生数及び進学率の推移

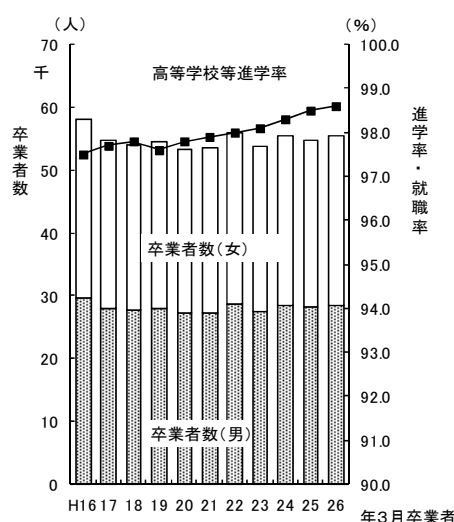


表10 中学校の進路別卒業生数

区 分	卒業者数	高等学校等		専修学校	専修学校	公共職業	就職者	左記以	死亡・	ABCDのうち	高等学校等		就職率				
		進学者	うち通信制	(高等課程)	(一般課程)	能力開発					就職者	左記以		不詳の	就職してい	進学率	通信制課
		A	課程を除く			学者 D											
平成16年	58,215	56,776	56,401	149	89	62	361	777	1	14	97.5	96.9	0.6				
17年	54,863	53,604	53,235	108	80	48	319	698	6	21	97.7	97.0	0.6				
18年	54,053	52,838	52,485	91	74	50	328	669	3	17	97.8	97.1	0.6				
19年	54,625	53,337	52,944	118	73	48	324	720	5	18	97.6	96.9	0.6				
20年	53,415	52,225	51,749	90	74	37	332	652	5	10	97.8	96.9	0.6				
21年	53,584	52,439	51,844	118	80	30	210	703	4	4	97.9	96.8	0.4				
22年	56,030	54,888	54,185	128	91	41	202	671	9	15	98.0	96.7	0.4				
23年	53,963	52,959	52,354	142	92	29	158	581	2	8	98.1	97.0	0.3				
24年	55,569	54,606	53,995	115	99	28	187	532	2	10	98.3	97.2	0.4				
25年	54,860	54,029	53,478	131	70	28	141	460	1	4	98.5	97.5	0.3				
26年	55,647	54,845	54,283	126	66	24	150	429	7	7	98.6	97.5	0.3				

- (2) 高等学校等進学者のうち、高等学校の通信制課程（本科）へ進学した者を除いた進学者数は54,283人で前年より805人増加し、男子は27,632人で前年より106人増加し、女子は26,651人で前年より699人増加している。
- 高等学校等進学率（全卒業生数のうち高等学校等進学者の占める割合）は98.6%となっている。このうち高等学校の通信制課程（本科）へ進学した者を除いた進学率は97.5%で、前年と同率になっている。男子は97.2%で前年より0.2ポイント低下し、女子は97.9%で前年より0.3ポイント上昇している。
- 男女別の進学率は、昭和42年以降女子の進学率が男子の進学率を上回っている。

- (3) 就職者総数（「就職者」に「高等学校等進学者」・「専修学校（高等課程）進学者」・「専修学校（一般課程）等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数）は157人（男子 140人、女子 17人）で、前年より12人増加している。
- ①就職率（全卒業者のうち就職者総数の占める比率）は0.3%で、前年と同率になっている。
- ②就職者総数を産業部門別にみると、最も多いのが第2次産業の98人（就職者総数の62.4%）で、次いで第3次産業の47人（同29.9%）となっている。
- ③就職者総数のうち県外（出身中学校が所在する県以外の県）へ就職した者は12人で、就職者総数の7.6%であり、前年より9.0ポイント低下している。

高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業生

- (1) 平成26年3月の高等学校卒業生は47,553人（男子23,958人、女子23,595人）で、前年より1,558人（3.2%）減少している。卒業生の進路別内訳は、「大学等進学者」25,665人、「専修学校（専門課程）進学者」9,038人、「専修学校（一般課程）進学者」2,994人、「公共職業能力開発施設等入学者」110人、「就職者」6,258人「一時的な仕事ついた者」885人、「左記以外の者」2,598人「不詳・死亡の者」5人となっている。
- (2) 大学等進学者数は25,665人（男子 12,869人、女子12,796人）で、前年より738人（2.8%）減少している。
- 進学率（全卒業者数のうち大学等進学者の占める比率）は54.0%（男子 53.7%、女子 54.2%）となっている。
- このうち、大学・短期大学の通信教育部に進学した者を除いた進学率は53.9%で、前年より0.2ポイント上昇している。
- 男女別の進学率は、4年連続で女子の進学率が男子の進学率を上回っている。

図10 高等学校卒業生数、進学率及び就職率の推移

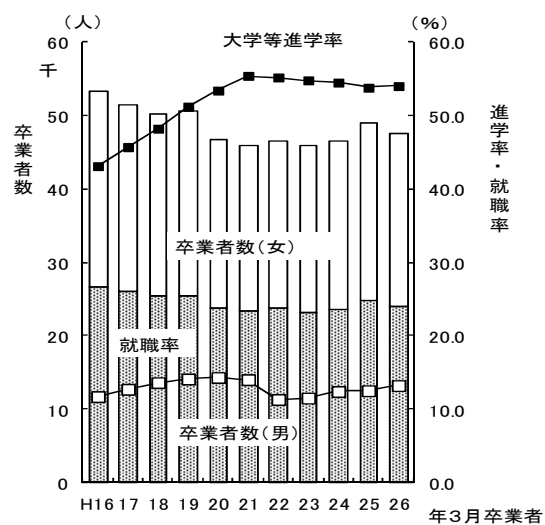


表11 高等学校の進路別卒業生数

区分	卒業生数	大学等進学者		専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等入 学者 D	就職者	一時的な 仕事に 就いた者	左記 以外の 者	死亡・ 不詳の 者	ABCDのうち 就職してい る者(再掲)	大学等 進学率		就職率
		うち通信教 育部を除く A	うち通信教 育部を除く A									(%)	通信教育 部を除く	
平成16年	53,304	22,950	22,919	11,040	7,183	148	6,213	2,083	3,686	1	32	43.1	43.0	11.7
17年	51,418	23,480	23,448	10,451	5,995	169	6,522	1,735	3,056	10	23	45.7	45.6	12.7
18年	50,280	24,213	24,186	10,065	4,902	178	6,822	1,498	2,600	2	14	48.2	48.1	13.6
19年	49,561	25,386	25,362	9,028	4,418	175	6,996	1,112	2,445	1	11	51.2	51.2	14.1
20年	46,767	24,993	24,972	7,630	4,212	126	6,668	932	2,202	2	10	53.4	53.4	14.3
21年	45,982	25,453	25,426	6,917	3,980	116	6,404	1,056	2,056	—	19	55.4	55.3	14.0
22年	46,579	25,710	25,686	7,748	4,070	120	5,271	1,266	2,389	5	12	55.2	55.1	11.3
23年	45,990	25,200	25,178	7,703	4,019	136	5,285	1,065	2,575	7	11	54.8	54.7	11.5
24年	46,565	25,359	25,337	8,347	3,434	132	5,741	916	2,627	9	11	54.5	54.4	12.4
25年	49,111	26,403	26,389	9,082	3,492	150	6,131	837	3,015	1	11	53.8	53.7	12.5
26年	47,553	25,665	25,649	9,038	2,994	110	6,258	885	2,598	5	4	54.0	53.9	13.2

- (3) 専修学校（専門課程）進学者は9,038人（男子3,461人，女子5,577人）で，進学率は19.0％となり前年より0.5ポイント上昇している。
- (4) 就職者総数（「就職者」に「大学等進学者」・「専修学校（専門課程）進学者」・「専修学校（一般課程）等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数）は6,262人で，前年より120人（2.0％）増加している。
- ① 就職率は13.2％で，前年より0.7ポイント上昇している。
- ② 就職者総数を産業別にみると，製造業が1,638人（就職者総数の26.2％）で最も多く，次いで卸売・小売業766人（同12.2％），医療・福祉業が567人（同9.1％）等となっている。
- 男女別にみると，男子は，製造業が1,257人（男子就職者総数の34.1％）が最も多く，女子では，卸売・小売業が498人（女子就職者数の19.3％）と最も多くなっている。
- ③ 就職者総数を職業別にみると，生産工程従事者が1,607人（就職者総数の25.7％）と最も多く，次いでサービス職業従事者1,436人（同22.9％）等となっている。
- 男女別にみると，男子は，生産工程従事者が1,354人（男子就職者総数の36.8％）女子では，サービス職業従事者が1,000人（女子就職者数の38.8％）と最も多くなっている。
- ④ 就職者総数のうち，県外（出身高等学校が所在する県以外の県）へ就職した者は，1,143人（前年1,146人）で就職者総数の18.3％であり，前年より0.4ポイント低下している。

図11 高等学校卒業者の男女別にみた主な産業別就職者数の比率

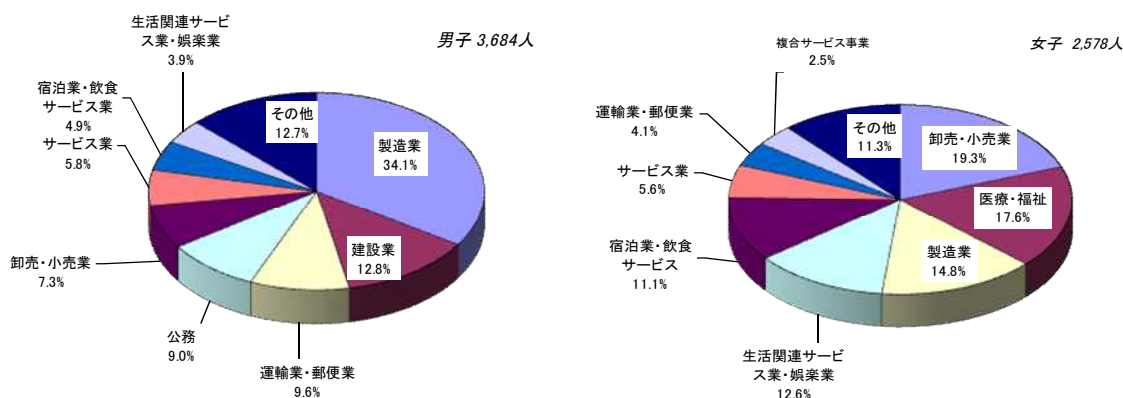
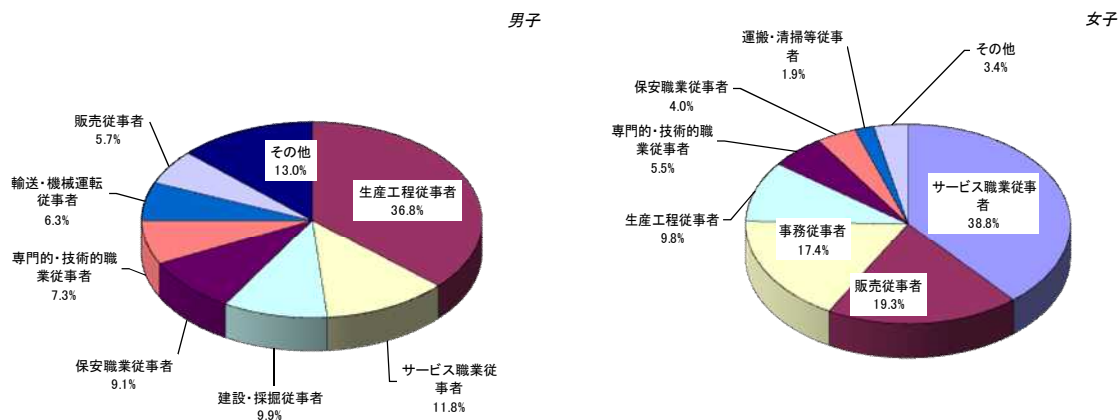


図12 高等学校卒業者の男女別にみた主な職業別就職者数の比率



3 高等学校（通信制課程）卒業者

平成25年度間の高等学校（通信制課程）の卒業者数は1,663人（男子817人，女子846人）で前年度間より141人減少している。

卒業者の進路別内訳は，「大学等進学者」246人（卒業者に占める比率14.8%），「専修学校（専門課程）進学者」413人（同24.8%），「専修学校（一般課程）等入学者」25人（同1.5%），「公共職業能力開発施設等入学者」5人（同0.3%），「就職者」419人（同25.2%），「左記以外の者」548人（同33.0%）となっている。
「不詳・死亡の者」7人（同0.4%）となっている。

4 特別支援学校（中学部・高等部）の卒業者

(1) 平成26年3月の各中学部の卒業者は432人で，前年に比べ32人増加している。

卒業者のうち高等学校等進学者は，432人（卒業者に占める比率100.0%）となっている。

(2) 平成26年3月の各高等部の卒業者は898人で，昨年より51人減少している。

①卒業者のうち大学等進学者数は，25人（卒業者に占める比率2.8%）となっている。

②卒業者のうち就職者数は，297人（卒業者に占める比率33.1%）となっている。

〔不 就 学 学 齡 児 童 生 徒 調 査〕

1 就学免除者

就学免除者数は学齡児童（6歳～11歳）6人，学齡生徒（12歳～14歳）1人となっている。

2 就学猶予者

就学猶予者は学齡児童5人，学齡生徒6人となっている。

3 1年以上居住不明者

1年以上居住不明者は学齡児童12人，学齡生徒11人となっている。

4 学齡児童生徒死亡者

平成25年度間に死亡した学齡児童は11人，学齡生徒は12人となっている。

〔学 校 施 設 調 査〕

1 学校土地面積

私立学校の土地面積は5,536,373㎡（設置者所有 4,802,835㎡，借用 733,538㎡）であった。

公立の専修学校の土地面積は357,984㎡（設置者所有 357,518㎡，借用 466㎡）であった。

2 学校建物面積

私立学校の建物面積は1,889,867㎡（設置者所有 1,872,310㎡，借用17,557㎡）であった。

公立の専修学校の建物面積は67,193㎡（設置者所有 67,193㎡，借用 0㎡）であった。

注）調査対象は私立の各学校（幼稚園，中学校，高等学校，中等教育学校，専修学校，各種学校）及び公立の専修学校である。